

2024年度 バリアフリー整備等実績

鉄軌道事業者名	阪神電気鉄道株式会社
---------	------------

本年度整備費	958	百万円
--------	-----	-----

整備完了実績（設置又は改良であって、本年度供用を開始したもの）			
設備名	整備数		駅名
ホームドア	1 駅	2 番線	甲子園駅
エレベーター	0 駅	0 基	
エスカレーター	0 駅	0 基	
スロープ	0 駅	0 ヶ所	
内方線付点状ブロック	0 駅	0 番線	
段差隙間縮小に資する設備	0 駅	0 番線	
バリアフリースイレ	0 駅	0 ヶ所	
車両のフリースペース	0 編成	0 両	
その他	0	駅	
備考			

※整備内容の詳細については様式2-2に記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

料金徴収によるホームドア設置番線数・段差解消駅数		
ホームドア設置番線数	2	番線
段差解消駅数	一経路確保駅	0 駅
	二経路以上確保駅	0 駅

本年度徴収額	1,231	百万円	
(内訳)			
	定期外（普通券など）	通勤定期券	通学定期券
徴収額 (百万円)	821	410	0
備考			

本年度までの累計整備費	3,072	百万円
本年度までの累計徴収額	2,352	百万円

2024年度 バリアフリー整備等実績

整備実績				
(1) 設置・改良費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	9 駅	21 番線	【新規】甲子園駅（支柱伸縮式）、元町駅、 姫島駅※、千船駅※、武庫川駅※、住吉駅 ※、福駅※、伝法駅※、鳴尾・武庫川女子 大前駅※ 【継続】甲子園駅（腰高式）	736 百万円
エレベーター	0 駅	0 基		0 百万円
エスカレーター	0 駅	0 基		0 百万円
スロープ	0 駅	0 ヶ所		0 百万円
内方線付点状ブロック	0 駅	0 番線		0 百万円
段差隙間縮小	0 駅	0 番線		0 百万円
バリアフリースイッチ	0 駅	0 ヶ所		0 百万円
車両のフリースペース	0 編成	0 両		0 百万円
その他		駅		0 百万円
備考	※測量、設計業務のみを実施			
(2) 更新費				
設備名	整備数		整備駅名	整備費
ホームドア	0 駅	0 番線		0 百万円
エレベーター	0 駅	0 基		0 百万円
エスカレーター	0 駅	0 基		0 百万円
バリアフリースイッチ	0 駅	0 ヶ所		0 百万円
車両	0 編成	0 両		0 百万円
その他		0 駅		0 百万円
備考				
(3) 維持管理費・収受システム改修費・その他費用（駅務機器改修費・駅頭表示改修費など）				
維持管理費			221	百万円
収受システム改修費			0	百万円
その他費用 <small>（駅務機器改修費・駅頭表示改修費など）</small>			1	百万円
備考	維持管理費には、ホームドア・エレベーター・エスカレーター・バリアフリースイッチの維持管理を含む その他費用は鉄道駅バリアフリー料金により整備した資産に係る固定資産税			

※整備駅名の記載に当たっては、括弧書きで新規着手・継続の別をあわせて記載すること。

※設備欄において「その他」を選択した場合には、備考欄に当該設備名を記載すること。

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2025年度までの計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2021年度	0番線	0%	0	0%	0	0%
2022年度	0番線	0%	0	0%	0	0%
2023年度	6番線	35%	6	35%	1	17%
2024年度	2番線	47%	8	47%	1	17%
2025年度	9番線	100%	17	100%	1	17%
累計	17番線	100%	17	100%	1	17%

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における設置番線数（段差解消駅数）により算出すること

バリアフリー整備・徴収計画の進捗状況（2026年度以降の計画）

年度	ホームドア設置番線数		段差解消駅数 (移動等円滑化された経路が設けられている駅数)			
	設置数	計画進捗率	一経路確保駅		二経路以上確保駅	
			駅数	計画進捗率	駅数	計画進捗率
2026年度	11番線	12%	駅	%	駅	%
2027年度	12番線	26%	駅	%	駅	%
2028年度	20番線	48%	駅	%	駅	%
2029年度	14番線	64%	駅	%	駅	%
2030年度	16番線	82%	駅	%	駅	%
2031年度	6番線	89%	駅	%	駅	%
2032年度	6番線	96%	駅	%	駅	%
2033年度	4番線	100%	駅	%	駅	%
2034年度	0番線	100%	駅	%	駅	%
2035年度	0番線	100%	駅	%	駅	%
累計	89番線	100%	駅	%	駅	%

※計画進捗率は、計画期間における設置番線数（段差解消駅数）の累計/計画期間における目標数により算出すること

ホームドア整備詳細（随意契約を実施した場合のみ記載）

ホームドア整備事業名	随意契約とした理由	適正価格での発注のための措置	契約額
甲子園駅ホームドア設置工事(2・3番線)の内機械関係工事	近鉄車両停車ホームについては、支柱伸縮式ロープ柵を指定品とする必要があり、当該設備及び当社における鉄道施設固有設備の施工に精通している請負業者は、2024年時点では一社しかないため。	請負業者との価格協議を十分に行い、価格抑制に努めた。	535 百万円
甲子園駅ホームドア設置工事（2・3番線）の内電気関係工事	列車運行に関わる鉄道電気施設固有の設備を改良・補修する工事で、当社における当該設備の施工に精通している請負業者は一社しかないため。	請負業者との価格協議を十分に行い、価格抑制に努めた。	77 百万円
元町駅ホームドア設置工事の内電気関係工事	列車運行に関わる鉄道電気施設固有の設備を改良・補修する工事で、当社における当該設備の施工に精通している請負業者は一社しかないため。	請負業者との価格協議を十分に行い、価格抑制に努めた。	39 百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円
			百万円

※事業内容の記載に当たっては、駅名、番線数をそれぞれ明記すること。